

宗谷の研究活動

研究部長 浜頓別町立浜頓別小学校
校長 但田 勝義

1. はじめに

宗谷校長会は、1市8町1村の公立小中学校長63名で構成されている。結成以来「宗谷の風土に根ざした豊かな自然に育む子ども」を掲げ、社会の変化に伴う学校教育の諸課題を正面から受け止め、会員相互が研鑽に励み、自らの職能向上と学校経営の課題解明を図るとともに、『学び合い』『宗谷はひとつ』を合言葉に、管内教育の充実発展に努めてきた。



2. 研究計画

研究主題

心豊かにたくましく、新しい時代を拓く確かな学びの力を育む学校教育

【研究部活動方針】

- (1) 宗谷校長会の活動方針に基づき、事業計画を立てその遂行に当たるとともに、地域社会の期待と要請に応え、教育課程についての研究と当面する教育課題の究明に当たる。
- (2) 『心豊かにたくましく、新しい時代を拓く確かな学びの力を育む学校教育』を研究の基本主題とする第10次3か年継続研究3年目を迎え、「学校経営」「教育課程」「資質向上」に関わる研究活動の充実に努める。
- (3) 関係機関・団体との連携を強め、宗谷における教育研究の一層の発展充実に努める。また、引き続き管内的な教育研究組織の活動充実に向けた支援に努める。
- (4) 道小・全連小、道中・全日中等の研究大会へ、課題意識をもちながら多くの会員が参加するよう積極的な働きかけを行う。
- (5) 研究の充実に向けて、市町村研究担当者との打合せを持ち、研究推進について連携を図る。

【活動計画】

- (1) 宗谷管内学校経営研究会及び宗谷地区教育経営研究会・法制研究会の開催
- (2) 管内的な研究交流の充実発展
 - ①宗谷管内教育研究大会の支援
 - ②「我が校我が町の学力向上プラン」交流
- (3) 第22回教職研修講座の開催
- (4) 研究部長研修会の開催（5月，11月，2月）
- (5) 道小・全連小、道中・全日中研究大会の参加促進
- (6) 研究紀要第29号の発行

3. 研究活動

(1) 宗谷管内学校経営研究会及び宗谷地区教育経営研究会・法制研究会

◇期日、会場

○期日：平成25年8月1日（木）～2日（金） ○会場：稚内総合文化センター

◇宗谷管内学校経営研究会＜1日目＞

■学校経営分科会

◎課題 「地域と共に歩み、信頼と活力にあふれる特色ある学校経営」

◎視点 ○今日的課題を踏まえた学校経営

○自主性や自立性の確立を目指す学校経営

○保護者・地域住民との連携・協働を強める学校経営

◎提言者 鈴木 明（頓別小学校） 石川 智（拓心中学校）

■教育課程分科会

◎課題 「生きる力を育む創意と調和のある教育課程」

◎視点 ○創意工夫ある教育課程の編成・実施

○たくましく豊かな人間性を育む教育活動の充実

○教育課程の改善および学校間の効果的連携・接続の在り方

◎提言者 佐藤 修（杓形小学校） 杉本 浩一（稚内西小中学校）

■資質向上分科会

◎課題 「資質向上・協働による信頼に応える学校づくり」

◎視点 ○資質能力の向上を図る校内研修の充実

○全教職員による経営参画と協働体制づくり

○学校の危機管理体制の確立

◎提言者 大島 朗（稚内中央小学校） 槇 展宏（中頓別中学校）

◇地区別教育経営研究会・法制研究会＜2日目＞

■教育講演会

◎講師 手島 孝通 氏（前稚内市教育委員会教育長）

◎演題 『困難を乗り越えて豊かな学校づくりに期待する』

■教育動向

◎課題 「法的根拠を据えた学校経営と教育活動の充実」

◎視点 ○管内の学校経営上の諸課題や管理運営に関する在り方

○道小・道中と連携した学校経営に関わる法制研究

○迅速な対応を生む情報交換と組織の連携・充実の在り方

◎助言者 清水 勝（道中理事） 尾崎 基（道中幹事）

櫻井 忠（道小幹事） 後藤 秀樹（道小幹事）

(2) 管内的な研究交流の充実発展

◇第2回宗谷管内教育研究大会の開催

○600名余り参加の研究大会を開催。参加団体としてリーダーシップを発揮する。

◇「我が校我が町の学力向上プランⅡ」の交流

○市町村校長会での学び合いが、「我が町の学力向上プランⅡ」へと広がる。

4. おわりに

教育課程をより豊かな内容にするには、マネジメントサイクルに基づく見直し・改善と研究・交流を深め合う学びの広場が必要となる。宗谷校長会は、学力向上という喫緊の課題を、研究と学び合いの充実という視点で引き続き努力していきたいと考える。